

北九州市国家戦略特区 区域会議資料

資料5

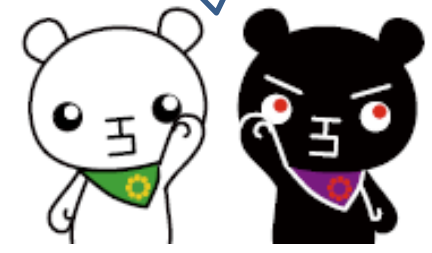
小倉北区 紫川



小倉駅



空港アクセスバス



ていたん&ブラックていたん

 **北九州市**
CITY OF KITAKYUSHU

平成29年12月13日

24時間空港と小倉都心間のアクセスバスの運行

【運賃及び運行計画に関する道路運送法施行規則の特例】

国内線・国際線の**利用客増加**
利用者の**利便性向上**のため

臨時バスの運行を柔軟に設定！

北九州空港位置図



活用事業者：西鉄バス北九州(株)



九州唯一の
24時間空港

特例活用効果

空港アクセスの更なる充実が図られ、
24時間空港の強みを最大限活用可能

インバウンド拠点形成 を目指す！

特定実験試験局制度に関する特例

公共インフラの点検を効率化
飛行モニタリング技術の確立

近未来技術実証から

新たなビジネスの創出へ！

株式会社 国際海洋開発

無人機で撮影した高画質映像の伝送技術実証

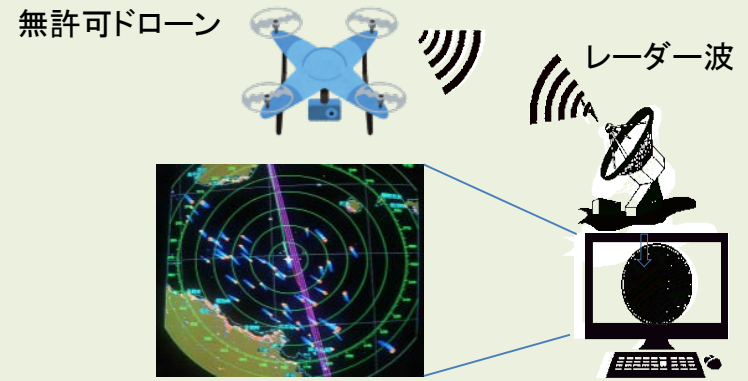
- ・無人水上艇、ドローンに設置した高画質映像を遅滞なく伝送する技術実証。
- ・港湾護岸等のインフラ点検や災害時の状況調査等に活用。



一般社団法人 無人機研究開発機構

レーダーによるドローン等の監視技術実証

- ・マイクロ波レーダーを利用し、無許可ドローン等の航空利用状況を監視する技術実証。
- ・将来的なドローン等による空中利用拡大を見据え、空中監視や危機管理等への活用を期待。



ものづくりの街のポテンシャルを活かし、新たな社会の課題を解決！

大規模国際大会誘致等に向けた 留学生の資格外活動許可に係る規制緩和

2016.6.23 タイ王国とのスポーツ交流
「スポーツ連携及び交流に関する覚書」締結



大規模国際大会

キャンプ地誘致等

- ・2019年ラグビーワールドカップ
- ・2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会
- ・HSBCワールドラグビー女子セブンスシリーズ
- ・ワールドパラパワーリフティングアジア・オセアニア
オープン選手権大会



課題

通訳・おもてなし体制強化
⇒対応可能な人材の確保が必要

留学生等の積極的活用を！

現状

就労など、本来の在留資格(留学)以外の活動をするこ
については、週28時間以内に制限
(長期休暇中の留学生は1日8時間)

規制改革提案

・市が雇用の実施主体となり、スポーツ等の協定を締結している国の留学生(プロの通訳
が少ない言語)に限り、学校の了解を得ることを前提に就労時間を週40時間まで緩和
(留学生1人あたり、年間最大2週間程度の活用)

効果

- ・外国の選手団に対して、おもてなしの充実を図るとともに、通訳経験を有する外国人の増加により
Tokyo2020などキャンプ地やその他大規模国際大会等の誘致につなげる。
- ・留学生の研修効果にもつながり、さらなる文化交流を促進していく。

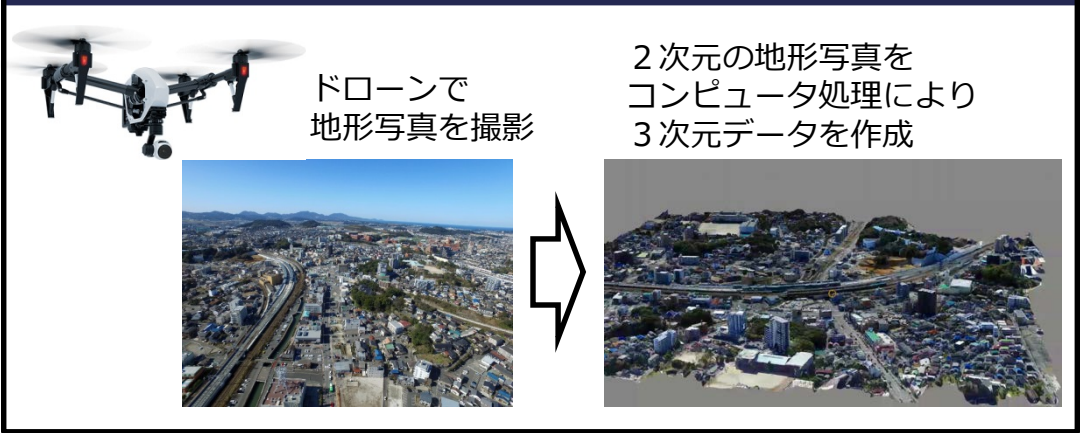
一般社団法人 無人機研究開発機構が実証する レーダーによるドローン等の監視技術について

これまでの主な取り組み

ドローン講座 (AI, IoT)



ドローンを活用した3次元データの作成



特例の活用：「レーダによるドローン等」の監視技術実証

「レーダーによるドローン等の監視技術」とは、**マイクロ波レーダー**を利用し、**無許可ドローン等の飛行状況を監視**する技術実証

⇒**将来的な無人航空機の空中利用拡大を見据え、**

空中監視や危機管理等に活用！